

ガイドライン対照表

環境省発行の「環境報告ガイドライン 2012 年版」との対照表を掲載します。

記載する情報・指標	記載ページ
基本的事項	
1. 報告にあたっての基本的要件	
(1) 対象組織の範囲・対象期間	1
(2) 対象範囲の捕捉率と対象期間の差異	1
(3) 報告方針	1
(4) 公表媒体の方針等	1
2. 経営責任者の緒言	2
3. 環境報告の概要	
(1) 環境配慮経営等の概要	3
(2) KPI の時系列一覧	14,18
(3) 個別の環境課題に関する対応総括	14,17
4. マテリアルバランス	17
環境マネジメント等の環境配慮経営に関する状況	
1. 環境配慮の方針、ビジョン及び事業戦略等	
(1) 環境配慮の方針	12
(2) 重要な課題、ビジョン及び事業戦略等	12
2. 組織体制及びガバナンスの状況	
(1) 環境配慮経営の組織体制等	11,13,16
(2) 環境リスクマネジメント体制	28,29
(3) 環境に関する規制等の遵守状況	21,22,23,24
3. ステークホルダーへの対応の状況	
(1) ステークホルダーへの対応	26,27
(2) 環境に関する社会貢献活動等	25,27
4. バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況	
(1) バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針、戦略等	-
(2) グリーン購入・調達	20
(3) 環境負荷低減に資する製品・サービス等	6,7,15
(4) 環境関連の新技术・研究開発	4,5,8,15
(5) 環境に配慮した輸送	-
(6) 環境に配慮した資源・不動産開発 / 投資等	-
(7) 環境に配慮した廃棄物処理 / リサイクル	21,23,24

記載する情報・指標	記載ページ
事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組に関する状況	
1. 資源・エネルギーの投入状況	
(1) 総エネルギー投入量及びその低減対策	17,18,19
(2) 総物質投入量及びその低減対策	17,20
(3) 水資源投入量及びその低減対策	17,20
2. 資源等の循環的利用の状況	17,20
3. 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況	
(1) 総製品生産量又は総商品販売量等	-
(2) 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	17,18,19
(3) 総排水量及びその低減対策	17,20
(4) 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	17,21,22
(5) 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策	9,10,21
(6) 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	17,21,23,24
(7) 有害物質等の漏出量及びその防止対策	21,22
4. 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況	8,25
環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況	
1. 環境配慮経営の経済的側面に関する状況	
(1) 事業者における経済的側面の状況	-
(2) 社会における経済的側面の状況	-
2. 環境配慮経営の社会的側面に関する状況	25,27,28,29